

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	堤川流域治水対策工事		
施工箇所	青森市大字横内地内		
請負者	株式会社 柿谷興業	県土整備部長表彰	
主任技術者	三浦 慎平	優良技術者表彰	

工事概要	請負額	56,889,000 円		
工期	平成 24 年 7 月 7 日～平成 25 年 3 月 15 日	評定点	84 点	
完成年月日	平成 25 年 3 月 15 日	代表者	代表取締役 柿谷 永藏	
概要	施工数量	N=1 式	現場代理人	三浦 慎平
	護岸工 (ブロック積)	A=477.4 m ²	主任技術者	三浦 慎平
	護岸工 (ブロック張)	A= 59.1 m ²	推薦公所	東青地域県民局 地域整備部
	橋梁上部工 (P C 橋工)	N=1 橋	総括監督員	伊藤 文二
	橋梁下部工 (A 1 橋台工)	N=1 基	主任監督員	高田 弘雄
	橋梁下部工 (A 2 橋台工)	N=1 基	監督員	常田 明

表彰理由

本工事は、河川改修に伴う橋梁架替及び付随する河川護岸を施工したものである。市街地近郊の住家が隣接し、かつ、軟弱地盤といった厳しい施工環境下であったが、振動計測等を行い周辺への影響低減に努め、付近の除排雪ボランティアを行う等、近隣住民との良好な関係を維持した。鉄筋防錆塗料 (NETIS 登録製品) を自主的に使用して品質確保に努め、また、ブロック積み施工時の転落防止柵を設置し安全対策に努めたほか、沈殿槽や仮設越流堤を設置して下流域への土砂流出を防止し、フィルター材 (割栗石) 設置による濁度軽減策を工夫する等の環境対策にも積極的に取り組んだ。

以上のように、困難な自然・社会的条件を克服し、かつ新技術の活用に努め能率向上に成果をあげたもので他の模範となる工事である。



受賞コメント

このたび、栄えある県土整備部長表彰を賜り、ご指導をいただきました発注者並びに関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今回の表彰を機に、目標を高め、全社一丸となって更なる飛躍に研鑽努力する所存でありますので、今後も関係者各位のご指導をよろしくお願いいたします。



代表取締役
柿谷 永藏



主任技術者
三浦 慎平

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	3・3・3下白銀町福村線道路改築(改良・舗装)工事		
施工箇所	弘前市大字城東北四丁目地内		
請負者	嶽開発(株)	県土整備部長表彰	
主任技術者	齋藤 浩二	優良技術者表彰	

工事概要	
工期	平成24年3月28日～平成25年3月20日
完成年月日	平成25年3月20日
概要	施工延長 L=104.8m 地盤改良工 A=788.0 m ² プレキャストカルバート工 L=18.3m 排水構造物工 L=95.0m 舗装工 A=1,210.0 m ²

請負額	29,654,100 円
評定点	82 点
代表者	代表取締役 三上 千春
現場代理人	齋藤 浩二
主任技術者	齋藤 浩二
推薦公所	中南地域県民局 地域整備部
総括監督員	今井 卓
主任監督員	加藤 順康
監督員	宮下 育也

表彰理由

本工事は弘前市と黒石市を結ぶ日交通量 10,000 台超の幹線道路の拡幅工事であり、地盤改良工、プレキャストカルバート工、排水構造物工、舗装工を施工したものである。施工箇所が国道7号との交差点部に位置し、確実な安全管理、沿線事業者への配慮が必須事項であった。その様な中で、社内安全パトロールや沿線事業者との調整を着実に実施する等、積極的な安全管理に努め、過酷な条件を克服したほか、ボックスカルバート工においては作業範囲が限定されることから、建て込み簡易土留め工法及びエコローラー工法を採用し工期の短縮を図るなど、多種多様な創意工夫により良質な施工に努めた。以上のように、困難な社会的条件を克服し、かつ省力化等の創意工夫に努め、能率向上に成果をあげたもので、他の模範となる工事である。



受賞コメント

このたびは、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございました。ご指導頂きました監督職員の皆様、また近隣関係者の皆様には、多大なるご協力を頂き心より感謝を申し上げます。今後ともこの受賞を励みとし、全社を挙げて施工品質の向上と安全・安心を第一に考えた施工を目指し社会に貢献できるよう努力して参りたいと存じます。また当該街路工事の早期完成を心よりご祈念申し上げます。



代表取締役
三上 千春



主任技術者
齋藤 浩二

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名 小友板柳停車場線道路改築(改良)工事

施工箇所 弘前市大字小友地内

請負者 (株)佐藤惣建設 県土整備部長表彰

主任技術者 木村 照之 優良技術者表彰

工事概要

工期 平成23年9月28日～平成24年9月30日

完成年月日 平成24年9月26日

概要 施工延長 L=510.2m

道路土工 N=1.0式

カルバート工 L=20.0m

排水構造物工 L=675.0m

下層路盤工 A=3,980.0 m²

請負額 47,484,150円

評定点 85点

代表者 代表取締役 佐藤 隆

現場代理人 平田 浩三

主任技術者 木村 照之

推薦公所 中南地域県民局

地域整備部

総括監督員 今井 卓

主任監督員 加藤 順康

監督員 宮下 育也

表彰理由

本工事は岩木山麓と青森空港を結ぶ「津軽横断道路」の一部を構成するバイパス事業である。排水工、プレロード盛土工及び下層路盤工を施工したものであるが、一帯が軟弱地盤で、周辺住家等への影響を最小限とする必要があった。その様な中で、搬入ルートへの防塵処理や平坦性確保、徐行徹底等、数々の創意と工夫により厳しい制約を克服するとともに、複数工区の関係者による協議会を取りまとめ、各種安全対策を積極的に実施した。以上のように、困難な自然的・社会的条件を克服し、かつ省力化等の創意工夫に努め、能率向上に成果をあげたもので、他の模範となる工事である。



受賞コメント

このたび、荣誉ある県土整備部優良工事表彰をうけ賜り深く感謝し、ご指導いただいた監督職員の皆様、ご協力いただいた関係者各位の皆様には感謝と御礼を申し上げます。

この受賞を機に、より一層『顧客満足・施工品質の向上』を第一に地域社会に貢献できるよう精進を重ね努力して参ります。

代表取締役
佐藤 隆主任技術者
木村 照之

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	八戸野辺地線交通安全施設整備工事		
施工箇所	八戸市大字小田地内		
請負者	(株)田名部組	県土整備部長表彰	
主任技術者	若松 隆行	優良技術者表彰	

工事概要

工期 平成24年10月4日～平成25年3月25日

完成年月日 平成25年3月22日

概要 施工延長 L=86.7 m
 EPS 軽量盛土工 L=80.0m
 防護柵工 L=87.0m
 歩道工 L=86.7m

請負額 80,779,650 円

評定点 86 点

代表者 代表取締役 田名部 智之

現場代理人 若松 隆行

主任技術者 若松 隆行

推薦公所 三八地域県民局

地域整備部

総括監督員 川村 宏行

主任監督員 鈴木 繁寿

監督員 浅利 洋信

表彰理由

本工事は、現道を軽量盛土により拡幅し、歩道を設置する工事である。

工区内に急勾配、急カーブが存在する上、交通量が非常に多い現道上での工事であり、交通の切り回し、作業スペースの制約など、数々の難題がある現場であったが、地元町内会等とのコミュニケーションを図り、交通迂回をお願いを行うなど、適時的確に現場内外で調整を行ったほか、交通誘導員を24時間配置して安全対策に取り組んだ。また、歩道に仮設照明灯を設置するなど、地域の安心・安全への配慮も見られた。以上のように、困難な社会的条件を克服し、かつ安全管理の取り組みで顕著な成果をあげたもので、他の模範となる工事である。

完成写真



【現道上での交通処理】



【地域とのコミュニケーション】



受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰の受賞にあたり、ご指導戴きました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。今回の受賞は、日々の研鑽と精進に大きなお力添えを戴き、社員に更なる向上心の奮起となるものと深く感謝致しております。今回の工事での受賞は、地域貢献をモットーとする私共にとりまして、地域の皆様のご協力なしでは成りえない受賞とこの上ない栄誉に存じております。今後も、品質向上・顧客満足度への追求にて更に多くの地域貢献をしていく所存でございますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
田名部 智之



主任技術者
若松 隆行

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	国道338号道路改良工事		
施工箇所	上北郡六ヶ所村大字泊地内		
請負者	田中建設(株)	県土整備部長表彰	
主任技術者	石川 角栄	優良技術者表彰	

工事概要

工期 平成23年9月21日～平成24年10月31日

完成年月日 平成24年10月31日

概要 施工延長 L=196m
 法面工 A=2,380m²
 抑止杭工 N=65本
 擁壁工 L=66m
 舗装工 A=1,600m²

請負額 163,978,500円
 評定点 82点
 代表者 代表取締役 田中 陽一
 現場代理人 石川 角栄
 主任技術者 石川 角栄
 推薦公所 上北地域県民局
 地域整備部
 総括監督員 鹿糠 達朗
 主任監督員 奥山 修
 監督員 内海 達也

表彰理由

本工事は国道338号白糠バイパスの地すべり区域における抑止杭設置及び法面工、舗装工を施工したものである。地すべり区域内において最大高さ13mを掘削する作業があるため、施工期間中に地すべり自動監視システムを設置し、24時リアルタイムで地盤の変位計測を行った。また、新技術情報登録システム（NETIS）に登録されている浸食防止マットを活用し、法面の植生完了時までに土壌侵食防止のための対策を講じるなどの取り組みがみられた。以上のように、困難な自然・社会的条件を克服し、かつ新技術の活用にも努め能率向上に成果をあげたもので他の模範となる工事である。

完成写真



地すべり自動監視システム



浸食防止対策



抑止杭施工状況



受賞コメント

この度は、身に余る賞を頂き、誠にありがとうございます。また、この賞の受賞に当たり、ご協力とご指導を頂いた関係各位に心から感謝とお礼を申し上げます。

今後、この賞を励みとし「信用と技術」の社是のもと地域社会から信頼され、必要とされる企業として精進して参ります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻を承りますようお願い申し上げます。



代表取締役
田中 陽一



主任技術者
石川 角栄

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	国道102号道路災害防除工事		
施工箇所	十和田市大字奥瀬地内		
請負者	(株)中達組	県土整備部長表彰	
主任技術者	前山 弘樹	優良技術者表彰	

工事概要

工期 平成24年7月10日～平成24年12月20日

完成年月日 平成24年11月30日

概要 施工延長 L=35.0m
 法面工 N=1.0式
 連続繊維補強土 A=1136m²
 落石雪害防止工 N=1.0式
 落石防護柵設置 L=12.0m

請負額 31,309,950円
 評定点 81点
 代表者 代表取締役 中野渡 勝孝
 現場代理人 前山 弘樹
 主任技術者 前山 弘樹
 推薦公所 上北地域県民局
 地域整備部
 総括監督員 鹿糠 達朗
 主任監督員 米田 均
 監督員 根川 徹

表彰理由

本工事は、奥入瀬溪流の迂回路である七曲区間内において発生した土砂崩落箇所の法面工及び落石防護柵を施工したものである。毎年度10月最終週に予定されているマイカー交通規制の迂回路となる区間内であるため、それまでに交通開放を目指すという非常に厳しい工程の中で施工を行う必要があった。このため、新技術情報提供システム（NETIS）に登録されているロッククライミングマシンを活用し、法面掘削・整形を行い、また複数のパーティ編成で施工を行うなど、工程の短縮を図り、マイカー交通規制前に法面対策を完成させた。以上のように、困難な自然・社会的条件を克服し、かつ新技術の活用に努め能率向上に成果をあげたもので他の模範となる工事である。

完成写真



土砂崩落状況写真

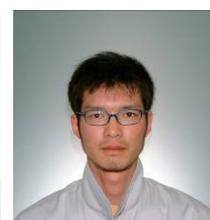


ロッククライミングマシン施工状況

H24 エコロードフェスタ状況写真
(マイカー交通規制中)

受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。また、この現場をご指導いただきました地域整備部監督職員の皆様、ご協力をいただきました関係企業各位の皆様には心から感謝申し上げます。今後もこの受賞を励みとし、品質の向上と固有技術の研鑽で顧客の信頼と満足の得る施工を心掛け、皆様に貢献できるよう、努力を重ね精進して参りたいと思っております。

代表取締役
中野渡 勝孝主任技術者
前山 弘樹

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

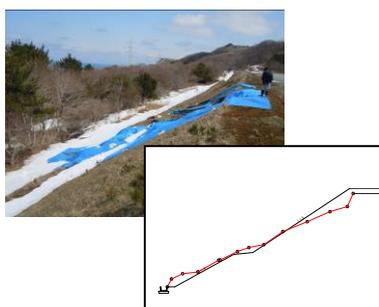
工事名	むつ尻屋崎線舗装新設工事		
施工箇所	下北郡東通村大字岩屋地内		
請負者	磯沼建設(株)	県土整備部長表彰	
主任技術者	小川 直志	優良技術者表彰	
工事概要	請負額 49,638,750 円 評定点 80 点 代表者 代表取締役 磯沼 睦夫 現場代理人 小川 直志 主任技術者 小川 直志 推薦公所 下北地域県民局 地域整備部 総括監督員 田中 力 主任監督員 福田 雅浩 監督員 一山 智弘		
工期	平成24年3月28日～平成24年10月8日		
完成年月日	平成24年10月1日		
概要	施工延長 L=370.3 m 舗装工 A=3,130.0 m ² 排水構造物工(L型側溝) L=366.0 m 防護柵工(防護柵・転落防止柵) L=538.0 m		

表彰理由

本工事において受注者は現地測量に基づき定量的に現地状況を把握し、発注者に対し工事期間を通して終始図表等を用いた明快な報告に努め受発注者間協議の円滑な進行に貢献した。工事発注直後には過年度に施工した盛土法面の崩壊が発覚したが、受注者の報告により発注者側にも状況および数量が速やかに把握され、その後の対応を滞りなく進めることができた。他方では重機に作業員を搭乗させオペレーターの死角を体感させるなど教育に工夫を凝らし、なおかつ安全衛生パトロール等の通常実施される安全管理においても細かなチェック項目を設け高水準の管理体制を築いていた。以上のように、困難な自然的・社会的条件を克服し、かつ安全管理への取り組みが特に顕著な成果をあげたもので、他の模範となる工事である。



完成写真



崩落状況作図



安全教育実施状況

受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導いただきました監督職員の皆様並びにご協力をいただきました関係各位様あつての受賞と心得ており、心から感謝申し上げます。

施工にあたり、安全を第一に品質・技術の向上に努めてまいりましたが、この受賞を励みにさらなる強化に努め、本工事箇所である岩屋バイパスの完成をはじめとする地域社会の発展に貢献できるようより一層努力してまいりますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
磯沼 睦夫主任技術者
小川 直志

平成25年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	むつ警察署庁舎新築工事	
施工箇所	むつ市中央1丁目地内	
請負者	福萬・橋本特定建設工事共同企業体	県土整備部長表彰
監理技術者	保土澤 稔 主任技術者 蒲 廣光	優良技術者表彰

工事概要	
工期	平成23年10月19日～平成25年3月20日
完成年月日	平成25年3月11日

概要
警察署庁舎工事一式
鉄筋コンクリート造3階建
建築面積：1,319.41 m²
延床面積：2,809.05 m²

請負額 614,250,000 円
評定点 80 点
代表者
代表取締役社長 井上 馨((株)福萬組)
代表取締役 橋本 裕一((株)橋本建設工業)
現場代理人 保土澤 稔
主任技術者 蒲 廣光
推薦公所 下北地域県民局
地域整備部
総括監督員 木立 亨
主任監督員 奈良 隆司
監督員 三上 勇樹

表彰理由

本工事は、交通量が大変多い道路に面していたため「円滑な工事車両の誘導」が強く求められる環境にあった。請負者は、関係者と安全協議会を組織し、工事車両の入場を左折進入に制限して交通渋滞を回避したほか、歩道に人感センサー照明を設置し、安全性の向上に努めた。また、むつ工業高校生を対象とした現場見学会を開催し、建設業に対する理解の促進、意識の啓蒙に大きく貢献した。以上のように、困難な社会的条件を克服し、かつ工事の安全管理への取り組みで顕著な成果をあげたもので、他の模範となる工事である。

【完成写真（外部）】



【完成写真（内部）】



【左折進入制限】



【現場見学会】



【人感センサー照明】



受賞コメント

この度、県土整備部優良工事表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。今回の受賞は、ご指導いただきました監督職員の皆様、また、ご協力いただいた関係各位の皆様のご協力あっての受賞と思ひ、皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

今後とも、この受賞を会社の糧とし、表彰の荣誉に恥じぬよう、社員一丸となり一層の努力を重ねて参ります。

「確かな設計・施工の技術で、顧客の生涯利益を考え無限の創造に挑む～心と技術を極めて『感動』への道標～」をモットーとし、さらなる品質・技術の向上と安全対策強化、さらに地域社会の発展に貢献できるよう邁進して参りますので、これからもご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



(株)福萬組
代表取締役社長
井上 馨



監理技術者
保土澤 稔
(株)福萬組



(株)橋本建設工業
代表取締役
橋本 裕一



主任技術者
蒲 廣光
(株)橋本建設工業